五個荘地区まちづくり情報誌

2013/3　No.42

GO!まち協

五個荘地区まちづくり協議会スローガン　心イキイキはつらつと　皆んなが愉（たの）しむ　まちづくり

特集
まち協 一年を振り返って

自然の達人 しいたけのこま打ち（2月9日）

ここにこのひと

森野（もりの）　清貴（きよたか）さん　（五個荘金堂町）

シルバー・スミスってご存じですか？

「スミス」は古英語で「打つ」を意味し、ハンマーで金属を鍛錬する者を指し、転じて「職人」の意味で用いられます。「シルバー」とあるので、銀を扱う職人さんです。森野さんは24歳でオーストラリアに渡り、約5年前に帰国し地元にコシを据え、シルバースミスとして活躍されています。アクセサリーやペン立てなど、すす竹と銀とを組み合わせて制作されています。また里山活動の薪を使ったストーブで暖められた工房からは、素敵な作品がたくさん生まれています。「五個荘のまちにいろんな作家があふれ、魅力的なところになるといいな」と話されていました。

彫金教室も開催されています。ぜひ、お尋ねください。

お問合先：「タケトギン」0748-48-3122

わがまち一番　【五個荘五位田町】

室町末頃、北陸の白山末社として神社を建立。神輿や太鼓も作り住民は大いに栄えました。明治のとき、神社の統合と五位田が宮荘に吸収され一時廃れました。昭和天皇の御大典を期に白山神社を再興、現在も五穀豊穣の守り神として大切に伝承しています。

五個荘五位田町（goide）

五位田町の今昔

明治一二年に宮荘村と五位田村が合併しているため、明治一三年の「物産誌」は、両村合わせた数字であり、人口一一二人、戸数二六四を数える。その内訳は、農家一三〇、職人は一五、商家は一一九と半数近くを商家が占める商いの盛んな地域である。商家のうち、八戸が他国出店の商人で、その他は行商を主としていた。職人は大工三戸、指物が一戸で残り一一戸が蓑の製造を専職としていた。

平成一五年二月現在の人口は四七七人、一五四戸である。

♪ ♪ まちの話題 ♪ ♪

大型の小幡人形「おぼこ」に挑戦

市無形文化財指定の９代目・細居源吾さん

緑、赤、黄といった鮮やかな原色が特徴の小幡人形。今となっては唯一の作家です。細居家に伝わる小幡人形の土型は400種以上と言われます。このたび、先代の文蔵さんも３体しか作らなかったという、７５センチもの小幡人形「おぼこ」を制作されました。このクラスになると制作過程の型抜き、焼成、彩色などで技術的に大変難しくなります。先代の技術に追いつこうと苦心の末、長年の夢が叶ったとのことです。

また、昨年３月には市の無形文化財に指定され、今後、滋賀県の郷土玩具作家として、さらなるご活躍を祈念いたします。

五個荘地区の新たな拠点

五個荘支所・五個荘コミュニティセンター開所式

保健センター・福祉センターを改修し移転準備がすすめられていた支所・コミュニティセンターの開所式が、２月４日に行われました。

当日は、あいにくの天気でしたが、コミュニティセンターロビーで、自治会連合会会長、まちづくり協議会会長、市長、議長、教育委員長によるテープカットの後、新施設での業務がスタートしました。

両施設とも明るく快適な環境にリニューアルされ、行政・まちづくりの拠点として、地域で大切に活用していきたいものです。

フラワーアートのひな人形

金堂まちなみ交流館のひなまつり

五個荘地区の「ひな人形めぐり」はもうすっかりと早春の五個荘の歳時記となりました。みなさん、今年はどんなひな人形に巡り逢えましたか？　交流館では、『はなのおひな様』と題し、ボタンのおひな様・お内裏様、乙女椿の三人官女、ラナンキュラスの五人囃子といったフラワーアートによるおひな様が展示されていました。製作されたのは、フラワーデザイナーの市田椰良生さん（五個荘竜田町）です。来館された方々に感動を与えていました。

さて、来年はどんなおひな様に出逢えるでしょうか。

特集

まち協 一年を振り返って

月日の経つのは早いもので、平成 24 年度もあと少しとなりました。まち協の活動は安心・安全事業部、環境事業部、歴史・文化事業部、地域福祉事業部、そして情報誌事業部と 5 つの事業部会で運営されています。

そこで今回は、今年度の各事業部会の取り組みについて振り返ってみました。

安心・安全事業部

部会長：大橋　保治

推進事業：防災訓練
六つの心でまちづくりの推進
スクールガード事業
人材バンクづくりの推進
認知症徘徊高齢者早期発見保護訓練

安心・安全事業部では、五個荘（東地区）総合防災訓練を自治会や各種団体の協力のもと8月26日に実施しました。また、スクールガード事業では平成23年は約50名の登録があり、今年度は149名まで増えました。

その他、認知症徘徊高齢者早期発見保護訓練、六つの心でまちづくりの推進、人材バンクづくりの推進にも積極的に取り組みました。

東地区総合防災訓練

スクールガード啓発看板の点検

環境事業部

部会長：谷口　勝美

推進事業：大型金属資源回収
まち協農園
ゴミ減量化の推進

大型金属資源回収を年に3回実施、金属資源をリデュース、リサイクルして循環型社会の形成を推進しています。

まち協農園活動ではサツマイモや枝豆を栽培し、ふれあい広場・はらっパーク・子ども会行事などに提供しています。

ゴミ減量化では生ゴミを堆肥化して良質な肥料に変えるダンボールコンポスト講習会を4回、フォローアップ講習会を2回実施し、受講者は180名を越えました。

大型金属資源回収

ダンボールコンポスト
フォローアップ講習会

歴史・文化事業部

部会長：沖　宗一

推進事業：中山道灯り路
中山道灯り路フォトコンテスト
近江商人のPR

子どもたちに、地域の誇り・近江商人の心を語り継いで欲しいという願いをこめ、「てんびん坊や」の着ぐるみを制作しました。

中山道沿線の8自治会とまちづくり協議会が主催となった「中山道灯り路」では、約1500の行灯で地域の絆を結ぶ事ができました。

今後さらに飛躍するために五個荘地域全体がまちづくりに取り組む事が必要です。みなさんのお知恵をお聞かせ下さい。

ふれあい広場
「てんびん坊や」紹介

中山道灯り路

地域福祉事業部

部会長：櫻井　康弘

推進事業：歌声喫茶「ぴーちくパーク」
冒険遊び場「はらっパーク」
ふれあいウォーク
ふれあい広場

「ぴーちくパーク」は7年目になりました。五個荘地区以外からのファンが多くなり、男性の参加も増えてきました。親子、ご夫婦、友達と、また一人で和みの時間として集われています。

「はらっパーク」は丸4年が経過しました。5月にはおもちゃ病院を同時開催したところ多くの子ども達が集まりました。8月には、里山に親しむ会の協力を得て「スペシャルはらっパーク」を、あじさい桜公園で開催しました。

来年度も元気で楽しんでいただける催しを企画したいと思います。

冒険遊び場「はらっパーク」
おもちゃ病院

歌声喫茶「ぴーちくパーク」
獅子舞

情報誌事業部

部会長：伊谷　寿康

推進事業：情報誌「GO!まち協」の発行
ホームページの運営

情報誌「GO!まち協」を隔月で6回発行しました。各号ごとに企画・編集・校正と3回の部会を開催し、掲載する記事を考え、取材から編集まで“手作り”で制作を進めています。

私たちが住んでいるまちの出来事を皆さんに知って欲しい、わかりやすく伝えたい。そんな思いで情報誌づくりに携わっています。お読みいただいている皆様からの情報のご提供・ご意見・ご感想、よろしくお願い申し上げます。

第 37 号～39 号

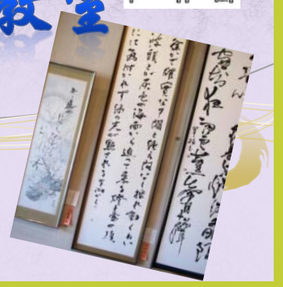
第 40 号～42 号

生徒募集中!!

柴田書道教室

講師：柴田翠湖

東近江市五個荘日吉町1081
キムラスクエアガーデン内
開講曜日・時間
土曜日 13:00～18:00
お問合せ　090-5156-2118



広告募集中！（まち協事務局まで）

わが家のアイドル

五個荘河曲町
黒木　らんかちゃん　9ヶ月

五個荘クイズ

♪春は名のみの風の寒さや…♪ おなじみの「早春賦」ですが、この歌詞の中に出てくる野鳥は何でしょう。別名「春告げ鳥」ともいわれます。

①ウグイス　②スズメ　③ツバメ

正解者の中から、2名様に「『タケトギン』森野さん作の銀製ペンダントトップ」をプレゼントします。ふるってご応募ください♪

しめきり 4月30日

応募方法

FAX・Mail で、または応募用紙を切り取って下記に設置の応募箱に投函してください。
応募箱（五個荘支所・五個荘コミュニティセンター・ぶらざ三方よし・てんびんの里文化学習センター）

・当選者の発表は発送をもって替えさせていただきます。
・個人の情報は目的以外には使用しません。

FAX：48-6454　Mail：go-machikyo@e-omi.ne.jp
★番号が変わりました！

前号の答え　②スキー

キリトリ

GO!まち協 No.42

こたえ

住所

氏名

連絡先

シリーズ：ゴミ減量化⑦

燃えるゴミの減量化達成!!

昨年の1月に始まったゴミ減量化シリーズじゃが、1年経って五個荘地区のゴミの量はどう変化したか、今回は検証してみたいと思う。そこでかるーく、質問じゃ。

皆さんのご家庭では、

Ⅰ. 生ゴミの処理は、1年間でどう変わったかな？
コンポストで堆肥化に取り組んだかな？　それとも、まだ燃えるゴミかな？

Ⅱ. では、紙類はどうしてるかな？
新聞紙、ダンボール、雑誌などは資源回収に出したかな？
それとも、まだ燃えるゴミかな？

それではだな、市役所の廃棄物対策課に確認してみよう。
昨年1月号で紹介した時の1人1日あたりの燃えるゴミ排出量は８１８ｇ、だった。
まち協がゴミの減量化に取り組んで一年。なんと5.3%も減ったそうじゃ。
あっぱれあっぱれ。やればできるじゃないか！！
この調子でこれからもゴミ減量化に取り組んでほしいもんだな。

ラビッシュ博士

シリーズ：防災・減災

京都市市民防災センターの視察

1月27日、自治会から32名の参加のもと、京都市市民防災センターへの視察研修を行いました。災害時に想定される状況をもとに設置された各種の体験室を利用し、実際に自分自身が行動することで身近に学ぶことができました。

強風体験では風速32メートルの強風発生装置により、強風下における行動の困難性を体験しました。消火体験はモニターに模擬火災を映写し、消火器による消火方法を学びました。避難体験ではホテル火災をリアルに再現し、普段経験できない煙の中の避難行動を体験しました。その他、起震装置による地震体験や防災バーチャルコーナーでは3次元コンピュータ画像等の最新技術を駆使した機器により、京都を襲う大地震の様子が、リアルに表現されました。また、3D・CG技術の「炎」と「水」で実火災を再現した消火シミュレーションや、地震や火災などをテーマにしたゲームを通じて防災学習をしました。

参加された方は、今度は自治会や家族で是非とも来たいと感想を述べられていました。今後、まちづくり協議会や各自治会等で防災・減災の輪が広がるよう取り組んでいきたいと思います。

我が家の簡単レシピ

『カブと鶏肉のスープ』

【材料】
鶏肉　100ｇ
カブ　４個
カブの葉少々
ゆず少々
だし汁　４カップ
サラダ油
酒
醤油
塩
片栗粉

― 作り方（４人分）―
① カブは皮をむいて切る
② 油をひいたフライパンで小さめに切った鶏肉を炒める
③ ①で切ったカブも軽く炒める
④ 鍋に炒めた鶏肉とカブをいれだし汁を加えて煮る
⑤ カブが柔らかくなったら酒・醤油・塩で味を調える
⑥ 細かく切ったカブの葉も入れ１分程度煮る
⑦ 水どき片栗粉でとろみをつけ、器に盛りゆずを散らす

まちの予定

3月 21日（木） 卒園式 （すみれ保育園）
24日（日） 冒険遊び場「はらっパーク」13:30～（中央公園）

4月 5日（金） 入園式 （すみれ保育園）
8日（月） 入学式 （五個荘小学校・中学校）
20日（土） 歌声喫茶「ぴーちくパーク」14:00～（学習センター）
25日（木） 五個荘地区まちづくり協議会総会 （五個荘コミュニティセンター） 19:30～
25日（木）～27日（土） 修学旅行（五個荘中学校）
28日（日） 冒険遊び場「はらっパーク」13:30～（中央公園）

5月 8日（水）～11日（土） フローティングスクール（五個荘小学校5年生）
16日（木）～17日（金） 修学旅行（五個荘小学校6年生）
25日（土） 歌声喫茶「ぴーちくパーク」14:00～（学習センター）
26日（日） 冒険遊び場「はらっパーク」13:30～（中央公園）

五個荘コミュニティセンター ☎ 0505-801-2737

★番号が変わりました！

4月 6日（土） コミセン指定管理運営開始式 （五個荘コミュニティセンター） 9:30～
5月 19日（日） てんびんの里ふれあいウォーク2013 （五個荘中央公園） 8:30～

近江商人博物館 ☎ 0505-802-3134

4月27日（土）～6月23日（日） 春季企画展 こころのふる里を描く・中路融人展
時間／9:30～17:00（入館16:30まで）

五個荘つどいの広場 ☎ 0748-45-5558

つどいの広場 曜日／毎週 火・水・木 時間／10:00～15:00 場所／五個荘すみれ保育園内
おでかけ広場 時間／10:00～11:30
5月10日（金）＜木流町会議所＞ 5月24日（金）＜日吉町会議所＞
親子みらいちゃんルーム 時間／10:00～11:30 場所／ぷらざ三方よし
5月22日（水）「新聞紙で遊ぼう」
おはなし広場 時間／11:30～11:50 場所／五個荘つどいの広場
5月16日（木）
けんこう広場 時間／10:30～11:30 場所／五個荘つどいの広場
時間／10:00～15:00 5月15日（水）

五個荘図書館 ☎ 0505-801-2030

おひざでだっこのおはなし会 時間／10:30～11:00
4月4日（木）、5月2日（木）＜乳幼児と保護者対象＞
おたのしみおはなしかい 時間／13:30～14:30
3月27日（水）＜幼児・小学生対象＞

近江八景『比良暮雪』

“商家に伝わる雛人形めぐり”で、東之湖さんの新しいひな人形(写真)が、清湖雛に仲間入りしました。春まじかになっても雪を残す比良連峰の雄大かつ優美な姿をイメージして製作されました。琵琶湖を守るお雛様の中にあってひときわ惹かれる姿です。

まち協の窓

コミセン運営はまち協が

2月4日、コミュニティセンター指定管理仮基本協定調印式がありました。

会場となったコミュニティセンター小ホールでは、まち協役員や自治連役員また市の関係者が見守る中、指定管理者である五個荘地区まちづくり協議会八田会長と、東近江市長、教育長が、協定書に署名をしました。

八田会長は、まち協がすすめる「六つの心」（ありがとう・おつかれさま・おねがいします・すみません・わたしがします・はい）を軸に、「ありがとう」の言葉がもらえる施設にしたいと決意を述べました。

まち協による管理運営は４月から開始します。

知ってるKai？こんな会

『日本ボーイスカウト東近江第２団』

青年の皆さんへ

子どもたちと共に自然の中で暮らす技術を磨いてみませんか。自然から学ぶことは沢山あります。今のあなたに、ボーイスカウト活動の道をおすすめします。

「ちかい」と「おきて」をめざして進む東近江第２団（五個荘）へ是非ご入団ください。五個荘の子ども達への奉仕と、スカウト指導者としての楽しさを味わっていただきたいと思います。たくましい青年の力をお貸しください。また、スカウト隊員も募集しています。

問合せ先　☎0748-48-3073
団委員長　尾岡孝之

まちづくり懇談会

２月26日、コミュニティセンターにおいて自治会連合会とまちづくり協議会とが合同で「まちづくり懇談会」を開催しました。

まち協から各事業部の活動報告がありました。自治会と連携する事業については具体的な事例を示し、「年々拡がりをみせ、堅実に展開が図られている」と総括されました。自治会推薦推進委員の役割再確認と活動状況の報告もありました。来年度の年間事業スケジュールについて説明の後、各自治会から質問、意見、要望等をいただき、懇談会に移りました。

懇談会では特に近年の防災・安全意識の高まりから「防災」と「スクールガード」に対する質問や意見が多く出ました。県道あり河川あり山ありとそれぞれの自治会のおかれている環境に違いはありますが、この地に住んでいる人々の安心安全について常に気遣っていただいている自治会長の皆さんのご苦労がよくわかりました。また、まち協に対しても真摯な意見を多数いただき、とても有意義な懇談会となりました。

お詫びと訂正

前号第41号の8ページ「知ってるKai?こんな会」で紹介しました会の名称に誤りがありました。

（誤）「更正保護女性会」→（正）「更生保護女性会」

関係の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫び申し上げ、訂正させていただきます。

編集後記

校歌の斉唱があちらこちらで聞かれる季節となりました。２年前の大震災の後、『釜石の奇跡』で知られる釜石小学校の校歌は避難所となった体育館で毎朝歌われ、被災者の心の支えになっていたのだそうです。

復興は始まったばかりです。震災への関心が薄れていかないように、今一度想いを新たにしたいものです。（H．T）

発行・編集 ／ 五個荘地区まちづくり協議会　事務局 ／ 〒529-1422 東近江市五個荘小幡町318
TEL：0748-48-7303　FAX：0748-48-6454　IP：0505-801-7303　Mail：go-machikyo@e-omi.ne.jp